

■ 本文

※①～⑯は学習用のオリジナル例文です。

- ① 風に花の散らるるを、人々あはれと見けり。
- ② 月のいと明かければ、夜もすがら遊ばせたまふ。
- ③ いとうつくしうて、籠の中にぞ居たりける。
- ④ この子、十ばかりになりぬれば、文など習はす。
- ⑤ 都には今ごろ雪降るらむ、いと寒からまし。
- ⑥ 昔、世を捨てて山に住む人ありけり。
- ⑦ 秋来ぬと風の音に驚かれて、花はいまだ咲かぬほどなり。
- ⑧ かかる所には、片時もえ住むまじ。
- ⑨ 山の井の浅きを見れば、雪は解けぬらし。
- ⑩ 雲の絶え間より漏り来る月の影、いとめでたし。
- ⑪ この川、海のごとし、底も見えず。
- ⑫ 春は曙こそをかしけれと、人の言ふなり。
- ⑬ 大臣の御子なれば、人みな仕うまつる。
- ⑭ 命長くもがなと思へど、いかにせむ。
- ⑮ 鳥の声聞こゆなり、夜は明けぬめり。
- ⑯ 物語など読ませて聞かまほしと思ふ。

■ 設問（全24問）

1. 例文①の傍線部「散らるる」について、次の問いに答えよ。
 - (1) 助動詞「るる」の終止形（基本形）を答えよ。
 - (2) この助動詞の意味を答えよ。
 - (3) 「るる」の直前の語「散ら」は何形か。
2. 例文①の文末「見けり」の「けり」の意味と、直前「見」の活用形を答えよ。
3. 例文②「明かければ」の「けれ」は何という語の一部か。助動詞「けり」と混同しやすいので注意して答えよ。
4. 例文②「遊ばせたまふ」の「せ」の文法的意味（助動詞の種類）と、接続する活用形を答えよ。
5. 例文③「居たりける」の「たり」の意味を答えよ。また直前「居」は何形か。
6. 例文④「なりぬれば」の「ぬれ」について、次の問いに答えよ。
 - (1) 「ぬれ」の終止形（基本形）を答えよ。
 - (2) その意味を答えよ。
 - (3) 直前「なり」は何形か。
7. 例文④「習はす」の「す」の意味（助動詞の種類）を答えよ。
8. 例文⑤「降るらむ」の「らむ」の意味と、直前「降る」の活用形を答えよ。

9. 例文⑤「寒からまし」の「まし」の意味を答えよ。また「まし」は何形接続か。
10. 【記述】例文⑤「降るらむ」の「らむ」と、もし「降れらむ」とあった場合の「らむ」(＝完了「り」の未然形＋推量「む」とでは、どこを見れば区別できるか。「接続」という言葉を使って説明せよ。
11. 例文⑥「世を捨てて」の「て」と、文末「ありけり」の「けり」では、直前の語の活用形が同じか違うかを答え、それぞれ何形かを示せ。
12. 例文⑦「驚かれて」の「れ」の意味(助動詞の種類)と、直前「驚か」の活用形を答えよ。
13. 例文⑦には「ぬ」が二つ出てくる。「秋来ぬと」の「ぬ」と、「いまだ咲かぬほど」の「ぬ」は、それぞれ別の助動詞である。次の問いに答えよ。
- (1) 「秋来ぬと」の「ぬ」の終止形(基本形)と意味を答えよ。
 - (2) 「いまだ咲かぬほど」の「ぬ」の終止形(基本形)と意味を答えよ。
 - (3) (1)(2)を見分ける決め手となる「接続(直前の語の活用形)」の違いを説明せよ。
14. 例文⑧「住むまじ」の「まじ」の意味(ここでの用法)と、直前「住む」の活用形を答えよ。
15. 例文⑨「解けぬらし」の「らし」の意味を答えよ。また「らし」は何形接続か。あわせて、その直前「解けぬ」の「ぬ」は何の助動詞かも答えよ。
16. 例文⑩「めでたし」の「たし」は助動詞か、それとも形容詞の一部か。理由とともに答えよ。
17. 例文⑪「海のごとし」の「ごとし」の意味と、「ごとし」が接続する語(直前は何か)を答えよ。
18. 例文⑭「いかにせむ」の「む」の意味と、直前「せ」は何という動詞の何形かを答えよ。
19. 例文⑮「聞こゆなり」の「なり」は推定・伝聞か断定か。直前「聞こゆ」の活用形を根拠に答えよ。
20. 例文⑮「明けぬめり」について、「ぬ」と「めり」の二つの助動詞を取り上げ、それぞれの意味と接続(直前の語の活用形)を答えよ。
21. 例文⑯「聞かまほし」の「まほし」の意味と、何形接続かを答えよ。
22. 例文⑫の「言ふなり」と、例文⑬の「御子なれば」の「なり」は、別の助動詞である。次の問いに答えよ。
- (1) 「言ふなり」の「なり」の意味と、何形接続かを答えよ。
 - (2) 「御子なれば」の「なり」の意味と、何形(または何)に接続しているかを答えよ。
 - (3) この二つの「なり」を見分ける決め手を、接続に着目して説明せよ。
23. 次の各例文の傍線部を、現代語訳せよ。
- (1) 例文④「十ばかりになりぬれば」
 - (2) 例文⑤「雪降るらむ」
 - (3) 例文⑧「片時もえ住むまじ」
 - (4) 例文⑪「海のごとし」
24. 【記述】この問題に出てきた助動詞を「未然形接続」「連用形接続」「終止形接続」「体言・連体形接続」の四つに分類するとき、見分けるためにまず何を確認すればよいか。接続による識別の手順を一文で説明せよ。